

JR高松駅は、人にやさしくユニバーサルデザインを意識した施設になっていました。



JR 高松駅に到着。今から駅のユニバーサルデザインを探検します。



構内には、点字ブロックがあります。交差点では、視覚障害者が利用する白杖に反応し、音声による案内設備があるそうです。



トイレを中心に報告します。



構内のトイレを見学しました。

- 男性トイレに入ってみると…
幼児も利用しやすい便器の高さになっていました。



男性便器のすぐ横に、子どものオムツ交換ができるベッドが設置されていました。



障害者が利用できるトイレにも、多くの工夫がありました。



自動蛇口になっており、楽に手洗いができます。



人工肛門の方が利用しやすいように湯沸し機や洗浄台も設置されています。



ユニバーサルデザイン。他にもたくさん見つけることができます。



車いすが楽に通れる改札口



見やすい案内



広い屋外トイレ



車いす利用者や子どもが買いやすい高さの工夫



JR 高松駅の周辺では、たくさんのユニバーサルデザインの施設に出会うことができます。